学校司書プログラム

近年、学校図書館は読書活動の推進のために利活用されることのほか、調べ学習や新聞を活用した学習など、様々な授業で活用されることにより、学校における言語活動や探求活動の場となり、主体的・対話的で深い学びを効果的に進めていく役割が一層期待されています。また、学校図書館の整備および充実にかかわる制度改正、施策は様々展開されており、２０１４年には学校図書館法の一部改正が行われ、専ら学校図書館の職務に従事する職員として学校司書の法制化がなされ、各学校においては学校司書を置くよう努めなければならないことになりました。実際に公立学校に学校司書を配置する自治体も増えており、中には都道府県立図書館の司書と一体化しての採用が行われる例も出ています。

本学では毎年多くの学生が図書館司書や学校図書館司書教諭を目指して、それぞれの課程を履修していますが、それらに加えて学校司書という新たな職種を目指すことができるように２０１８年度から学校司書プログラムを開設しました。

１．科目履修規程

文部科学省「学校図書館の整備充実に関する調査研究協力者会議」によって取りまとめられた「これからの学校図書館の整備充実について（報告)」において、学校司書に求められる専門的な知識・技能（①学校図書館の「運営・管理」に関する職務に携わるための知識・技能、②児童生徒に対する「教育」に関する職務に携わるための知識・技能）を習得するために必要な科目で構成されるモデルカリキュラムが提示されました。本学では、そのモデルカリキュラムに対応する科目を下記のように定めています。

モデルカリキュラム	本学の開講相当科目			
科目名	科目名	単位	摘要	共通する課程
学校図書館概論	学校教育図書館論	2		司書教諭
	図書館情報学概論	2		司書
図書館情報技術論	図書館情報技術論	2		司書
図書館情報資源概論	図書館情報資源概論	2		司書
情報資源組織論	情報資源組織論Ⅰ	2		司書
	情報資源組織論Ⅱ	2		司書
情報資源組織演習	情報資源組織演習Ⅰ	2		司書
	情報資源組織演習Ⅱ	2		司書
学校図書館サービス論	学校図書館サービス論	2		司書
学校図書館情報サービス論	図書館情報サービス論Ⅰ	2	必修	司書
	図書館情報サービス論Ⅱ	2		司書
	情報サービス演習Ⅰ	2		司書
	情報サービス演習Ⅱ	2		司書
学校教育概論	教育原理	2		教職
	発達と学習の心理学	2		教職
	特別ニーズ教育論	2		教職
	教育課程論	2		教職
学習指導と学校図書館	学習指導と学校図書館	2		司書教諭
読書と豊かな人間性	読書と豊かな人間性	2		司書教諭
	合計	３８		

注：図書館司書課程と共通する科目には履修条件が設けられている科目もありますので、履修にあたっては
　　図書館司書課程のページも参照してください。

２．登録手続き

「１．科目履修規程」に定める科目の登録手続きは、所属学部の履修要項で確認のうえ行ってください。また、毎年１０月下旬～１１月初旬に学校司書プログラムに関する説明会を開催しますので、プログラムの登録手続きを希望する学生は出席してください。

なお、「１．科目履修規程」に定める科目をM登録（免許資格科目として登録）するには、共通する課程を仮登録あるいは課程登録を行っていることが必要です。

※プログラムの登録手続きを下記日程で受け付けます。

受付期間　　２０２６年１１月９日（月）～１１月２４日（火）　（土曜・日曜・祝日は除く）
　　９：００～１１：３０、１２：３０～１７：００
受付場所　　両校地免許資格課程センター事務室

３．学校司書プログラム単位修得証明書について

学校司書プログラムは、図書館司書資格などとは異なり公的な資格ではありませんので資格証明書は発行できませんが、学校司書プログラムの登録手続きを行い、免許資格課程センター事務室にて発行申請を行った学生には「学校司書プログラム単位修得証明書（単位修得見込証明書も発行可能)」を発行します。